

令和 3年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：青少年課
 担当名：健全育成支援担当
 内線：5858

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B21	青少年のインターネット適正利用推進事業費			一般会計	総務費	県民費	青少年育成指導費	子供のための安全・安心な環境づくり事業費		
事業期間	平成30年度～令和4年度	根拠法令	埼玉県青少年健全育成条例				宣言項目	06 次代を担う人財育成	SDGsゴール	
							分野施策	061351 ICTを活用した県民の利便性の向上	SDGsターゲット	
1 事業概要				5 事業説明						
<p>青少年のインターネット問題が多様化・複雑化し、新たな問題も発生する中、青少年のインターネットリテラシーとともに、保護者や地域が見守る力の向上を図る必要がある。</p> <p>そこで、ネットアドバイザーを小中学校等へ派遣する「子供安全見守り講座」を実施し、インターネットの危険性や保護者の役割等を啓発することで、青少年にとって安全安心なインターネット環境づくりを推進する。</p> <p>(1) ネットアドバイザーの派遣 新型コロナウイルス感染拡大の影響による開催回数の減少等による減 △1,320千円</p>				<p>(1) 事業内容 ネットアドバイザーの派遣 5,148千円 ネットアドバイザーを小中学校等に派遣し、インターネットの危険性や保護者の役割について啓発する「子供安全見守り講座」を開催する。 ネットアドバイザースキルアップ研修会を開催し、ネットアドバイザーの資質向上を図る。</p> <p>(2) 事業計画 ア 子供安全見守り講座の開催 (400回) イ ネットアドバイザースキルアップ研修会 (5回)</p> <p>(3) 事業効果 ア 子供安全見守り講座開催数・受講者数 29年度 開催数：382回 受講者数：59,033人 (保護者・教員20,803人 児童・生徒38,230人) 30年度 開催数：357回 受講者数：62,799人 (保護者・教員19,438人 児童・生徒43,361人) 元年度 開催数：304回 受講者数：56,139人 (保護者・教員18,351人 児童・生徒37,788人)</p> <p>イ 家庭内でスマートフォン等の利用のルールを決めている割合 (子供安全見守り講座保護者アンケートから) 29年度 75.5% 30年度 82.3% 元年度 85.3%</p> <p>(4) 補正予算の概要 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、子供安全見守り講座の開催等が当初の予定を下回ったことに伴う減額 △1,320千円</p>						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.9人=8,550千円										
				財 源 内 訳				一般財源	補正後の 予算額	
予算額										
決定額	△1,320								△1,320	3,828
現計額	5,148								5,148	